



©atelier-oi

Honminoshi Garden

ユネスコ無形文化遺産に登録された本美濃紙を使ったインスタレーション「Honminoshi Garden」は、日本の折り紙をコンセプトとしています。花や星をイメージさせる和紙モビールは、世界中で記号として使用されている正方形の幾何学的な形から生まれました。それは、地球、四季、四元素(火・風・水・土)を表現しています。

「Honminoshi Garden」は、日本家屋の障子や引き戸から穏やかに差し込む光と陰の戯れをイメージし、光と陰という正反対のものを釣り合わせた構成によりデザインされています。



©masayuki hayashi



©masayuki hayashi

Gifoï Collection

by atelier oi
for Hida Sangyo
(飛騨産業 株：高山市)

「Gifoï Collection」は、岐阜県に多くある温泉でよく見られる岩石からインスピレーションを受け、自然に磨かれた岩石の触感を、日本の杉材を用い、異なる視点からイメージしたものです。

「Gifoï Collection」では、飛騨産業の杉の圧縮技術とすぐれた手仕上げを組み合わせることで、シルクのような感触を生みました。材料には、杉とブナという2種類の木を組み合わせ、ぎゅっと固められた天然石をイメージしました。その曲線的なラインは、身体のラインに添うように作られており、木と素材との感覚的なつながりを作り出しています。



©atelier-oi

Minoï Lamp

by atelier oi
for Asano Shoten
(株式会社浅野商店：岐阜市)

「Minoï Lamp」は、「伝統的な日本提灯を裏返す」をコンセプトに、紙のシェードを守るように取り囲む金属ワイヤー構造を特徴として作られています。

ランプを灯すと、照明は光の彫刻と化し、美濃和紙シェードに刻まれた透かし模様を美しく映し出します。



©atelier-oi

FUSION Collection

by atelier oi
with Ozeki & Co.for Artemide/Danese
(株式会社大関：岐阜市)

「FUSION Collection」は、「伝統」、「モダニズム」、「日本の匠の技」、「イタリアのデザイン文化」が一つに融合した、全く新しい照明です。「FUSION Collection」を灯すと、外側にあるシルク製シェードの透明性が、内側にある2つの手漉き和紙製シェードから映し出される光の繊細さを引き立てます。